

「当科でLAMP法にてマイコプラズマ感染と診断した小児」についての研究のお知らせ

2015年3月から2018年1月までに、芳賀赤十字病院小児科でマイコプラズマ検査(LAMP法)を受けて、検査結果が陽性だったお子さんを対象とした研究を行っていることをお知らせします。

1. 研究の意義と目的

マイコプラズマは、学童に肺炎を起こす主要な病原菌と認識されていたが、近年、乳幼児にも肺炎を起こし、学童より重症感染の危険性が高いことが報告された。そこで、当科でLAMP法にてマイコプラズマ感染と診断した乳幼児の特徴を検討し、乳幼児のマイコプラズマ感染の特徴を抽出することで、乳幼児のマイコプラズマ感染に早期に治療介入できることが期待される。

2. 研究の方法

2015年3月から2018年1月までに芳賀赤十字病院小児科でLAMP法にてマイコプラズマ感染と診断した小児を対象に、診療記録（電子カルテ）から以下の事項を調べます。

性別	生年月日	検査日	年齢
血液検査	胸部レントゲン検査	マイコプラズマ検査 (LAMP法)	マイコプラズマ 抗体価
治療	臨床経過	鼻腔培養	

3. 個人情報の保護について

この研究を実施するにあたって、患者さんの診療の記録（カルテ）から得られる情報から住

所、名前等が削られ、患者さん個人が特定できないように符合をつける「匿名化」を行い、鍵のかかるキャビネットに保管致します。患者さんとこの符号とを結びつける対応表は、研究責任者が鍵のかかる別のキャビネットに保管することにより、患者さん個人の情報を管理します。これを連結可能匿名化といいます。こうすることによって、診療情報の解析を行う研究者には、誰の診療情報を解析しているのかわかりません。患者さん個人を特定する情報が公開されることはありません。調査対象となる患者さんお一人お一人へのご説明は致しませんが、ご自分の情報をこの研究に用いられたくないとお考えの場合にはお申し出ください。調査対象から省かせていただきます。この場合でも、診療や病院サービスにおいて患者さんへの不利益はございませんので、遠慮なくご連絡ください。なお、連絡が届いた時点で、すでに研究成果が発表され修正が不能である場合があります。この研究は2018年6月30日までを予定しており、研究期間終了後は得られた情報は診療実績情報として保管します。

この研究についてご質問などございましたら、下記までお問い合わせください。

連絡先：芳賀赤十字病院小児科 黒崎雅典、齋藤真理

電話：0285-82-2195 FAX：0285-84-3323